

広告

過去の大蔵寺と地元、栗野自治会との諍いについて。

有り難い事に、この問題に目を向けて下さり、多くのご声援をいただける様になりました。

地元民の中からも事実を知りたいと問い合わせが増え、また地域外の多くの皆様からも同様なお問い合わせをいただけるようになりました。

この様な中で、「地元側はどのような考えなのか」「栗野自治会側の主張もホームページに記載して欲しい」というご要望が多く、当山と致しましてもこの様に公平な視点で事実を知る事は結構な事であると考えており、一方の主張のみで事の善し悪しをはかるのではなく、双方の主張を知る事も大事であると認識しております。

しかしながら相手方の主張を大蔵寺から発信する事は、内容に間違いが起こる事があり、これもまた公平、公正さを欠くのでは無いかと考え、やはり地元自治会側の主張は、自治会から発せられる事が望ましいと、大蔵寺役員会で判断しております。

つきましては、地元自治会の主張を知るには直接、自治会長にお問い合わせ下さる事をご提案致します。

栗野自治会長への問い合わせ先については個人情報などの問題もあり、大蔵寺から皆様へお伝えすることは難しいので、宇陀市役所にお問い合わせ下さいましたら、栗野自治会の連絡先を教えていただけるかと思えます。

自治会は市に登録をされているはずですので、この方法でしたら何ら問題は無いと思えます。

当山、大蔵寺と致しましては、地元自治会との決裂という結果を受け止めて、これを過去の事として前を向いて進んでおりますが、この問題を教訓としまして今後の地元名士や有力者の横暴によって理不尽に虐げられている方々の救済、山村の人権問題に取り組んで参りたいと思っております。